

★★ The Future We Want

Name: Y.M Age: 12 Date: 5/9

ぼくの話は、文句ではありません。だからといってただの希望でもありません。ぼくは最近 12才をむかえました。ほかの国でも12才をむかえた人達がいいます。たん生日は楽しいです。しかしぼく達のように、たん生日が楽しくない人達がいいます。ぼく達はたん生日は、おいしい物を食べて、たん生日プレゼントをもらいます。なので、たん生日は充実していて、とても楽しいです。それに、ふだんの日でもおかしを食べたり、おもちゃを買ったり、できます。それでいふなくな、た物はすてる。といったやうがで自由な生活ができます。しかし、貧しい国の人達はどうか。たん生日をむかえても、おいしい物は食べることはできず、ほしい物など、買ってもらうことなどはできません。それにふだんでも、食料を安定して、供給することはできないでしょう。なんで、こんなに、差ができているのでしょうか。それは、「平等」という物がかけているからでしょうか。でほとんたんなことかそんなことを引きおこしているのか。それは「環境問題」と「戦争」ということです。環境問題かなわち環境はかい、しんこく化しています。なんでかと

★★

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ The Future We Want

いと、「人間のせい」なのです。みなさん豊かな国の人達は物を買う。コマーシャルなどを見て、新しくモデルチェンジした新しい物を見る。すると、まだ少しかっかていない物なのに新しい物がほしくなる。前まで使っていたものはゴミになる。これは、資源の無駄、大気おせんのむだなどといったことがおきます。なぜこんなに豊かな人間は貧しい国の人達のことを考えないで物をほしがるのはどんなことでしょうか。それは、人間の「欲」というものです。その欲によって無駄であったものを、少しでもへらせば、「貧しい国の人達はどんなに幸せになっていたことでしょうか。そんなことを考えているとざんねんな気持ちになります。でも「欲」が全部いけないうわけではありません。「欲」は新しいものをつくりだしたり、人が幸せになるための重なるなことです。しかし、ほどほどにということ。でもいまよ欲は、いまあったものとはちがいます。きびうなどはお金がないと、はなしになりません。なので、資源をいっはい使っていることなどおかしなしに、どんどん物をつくらせます。なのですぐモデルチェンジして、ましてはかわれやすい製品をつくるのです。こんな資源のことだけが環境はかいてはありません。物をつくるには有害なものなどがでます、すると、温暖化や酸性雨やオゾン層破壊になります。

***** The Future We Want

それは、ほんの少しの人間の一つの行動が、自分達を苦しめているのです。それは、未来を生きる子供達の可能性をつぶしているのです。もうそんなことになるのはやめです。それに、貧しい人や困っている人をもっと困らせるようなことはしないでください。では人間はいつ環境問題について一人一人が真剣にむき合うか。それは、環境問題で人類が死んでいったときのことでしょう。そうなる前に、一人一人が環境もんだいに真剣に向き合うべきです。これ以上人間から自由をとっていくのはやめるべきです。次は戦争についてです。戦争というものは、人々が殺し合いをする皮肉なことです。みんなが、国のためにひたすら戦います。戦争は勝ち負けがあり、勝った方は、負けた国からどんどん資源をとって調子にのって使いまくる。負けた方は、どんどん貧しくなり、難民や、こじがふえます。それだけでなく、戦争の最中だ、てそんなんです。戦車を作るのには、たくさんの費用と資源が使われています。その中には人がのります。そして、玉を発射して、相手を殺して、資源もむだにして、さいごに、まよくは自分達も死ぬ。なら、武器なんて作らなければいいんです。人々に悲しみと苦しみを与えるものをなくせばいいんです。

***** The Future We Want

みんなを皮肉にさせる戦争をなくせばいいんです。そんな戦争や環境はかいは、未来を生きる子供、しょう来、来と新しく作りだしていく子供達の生きる場、考える場、みんなが幸せになる場、をこわしているのです。大人からみて子供はち、ほけな存在かもしれませんか、子供は可能性を持っています。みなさんは、「環境はかいを止められたらもう何にも変わらないう」と思うかもしれません。そのとうりなんです。環境はかいはリセットボタンにはありませんが、少しでも未来のためと思うことでどんとどんと未来は変わっていきます。ぼくは、どんな人もが助け合、みんな平等なチャンスもうけて、生きているということがわだし達の望む未来だ”と思ひます。ぼくはそんな未来がくることをねがっています。